



# 約束事(ルール)を覚える・・・表現力

www.mcpbb.com

葬儀の司会【表現】には、約束事があります。  
ですから、それを覚えなければ葬儀司会は成り立ちません。  
これから約束事を覚えるための様々なステップを踏んでいきます。  
しかしその前に、葬儀司会と云えども、  
多々ある司会ジャンルの一要素であることに変わりはないのです。  
最初は葬儀司会に特化しているわけではなく、  
言葉を明瞭にする、口跡が切れる、歯切れの良い言葉づかい等、  
言葉を武器として効率よく使うためにトレーニングをします。  
本日の練習だけでは、到底足りるものではありません。  
帰られてからが勝負です。  
なるべく早い時期に、口当たりの良い、美しい日本語の使い手になっ  
てもらいたいと思っています。

# テクニックの三要素

一般に素人受けするのは、

- ①滑舌が良く、口跡が切れること  
・・・聞いていて分かりやすい。
- ②声量があり、堂々としていること  
・・・安心感・信頼感が生まれる。



- 1 音(声)の高低・・・高低の落差が大きいほど良い
- 2 音(声)の強弱・・・声量の変化が大きいほど良い
- 3 音(声)の速度・・・速度の変化が大きいほど良い



# 進行のポイントと使うテクニック

開式の辞は、最初速くて最後に遅いというスピードの変化  
それによって醸し出されるのは〈余韻〉

氏名の紹介は、苗字と名前で音の高さが変わらない  
ご遺族・ご親族・・・なども同様に同じ高さで表現

〇〇代表というのは、普通の喋り方で、決して力まない  
〇〇▽▽様という時の最後の「様」は、音が下に向く